ヤングケアラー実態調査
調査報告書

高砂市こども部こどもまどぐち課

令和8年10月

目次

１調査概要
（１－１）調査目的・・・・・・・・・・・3
（１－２）調査手法・・・・・・・・・・・3
（１－３）実施期間・・・・・・・・・・・3
（１－４）調査対象・回答数・・・・・・・4
２調査の結果
（２－１）お世話の状況・・・・・・・・・6
（２－２）お世話による影響・・・・・・・7
（２－３）相談歴や支援してほしいこと・8.9
（２－４）ヤングケアラーの認知度・・・10
（２－５）自由記述について・・・・・・・11

1 調査の概要

（１－１）調査の目的

ヤングケアラーの疑いがある生徒を把握するための調査を実施することにより、ヤングケアラーに関する理解を深めるとともに、こども自身がSOSを発信する機会を確保し、早期に必要な支援につなげる。

（１－２）調査の手法

・市内の公立中学校で実施

・記名式の調査で、Web環境から任意で回答

・アンケート回答前に、ヤングケアラーの理解を深めるための動画を視聴し、その後アンケートに回答する手順とした。

下記より動画視聴ができます。

（１－３）アンケート実施期間

・令和8年5月11日から5月29日まで

1 調査の概要

（１－４）調査対象・回答数

〇調査対象：市内公立中学校に通う生徒

〇回答数（対象者数＝5月1日時点）

区分	対象者数	有効回答者数	回答率
中学1年生	713人	675人	94.6%
中学2年生	737人	657人	89.1%
中学3年生	763人	671人	87.9%
合計	2,213人	2,003人	90.5%

2 調査の結果

※調査結果では有効回答数に対する割合を表示

　各表・グラフなどに使う「ｎ」は各設問に対する回答者数

※本調査では、回答に明らかな誤りや不適切な記載が確認された場合、必要に応じて担当校と協議の上、回答内容に修正を加えている。

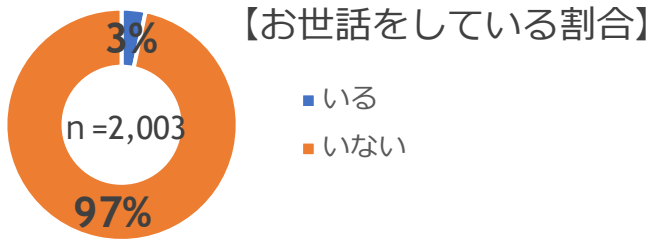
これらの修正は回答の正確性向上を目的としており、調査結果の信頼性を確保するためのものである。

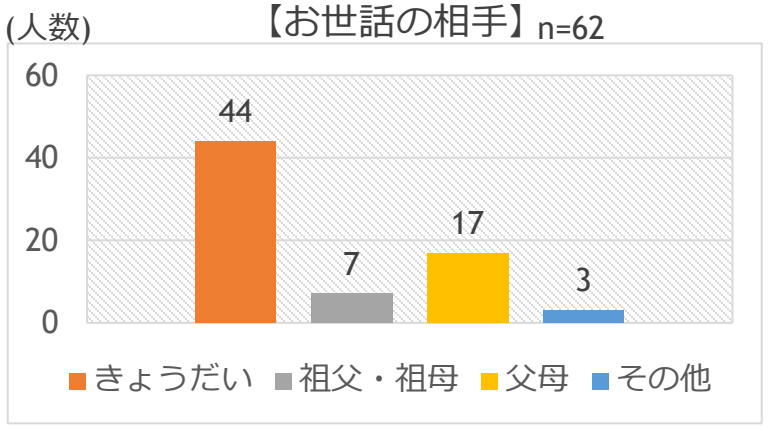
（２－１）お世話の状況

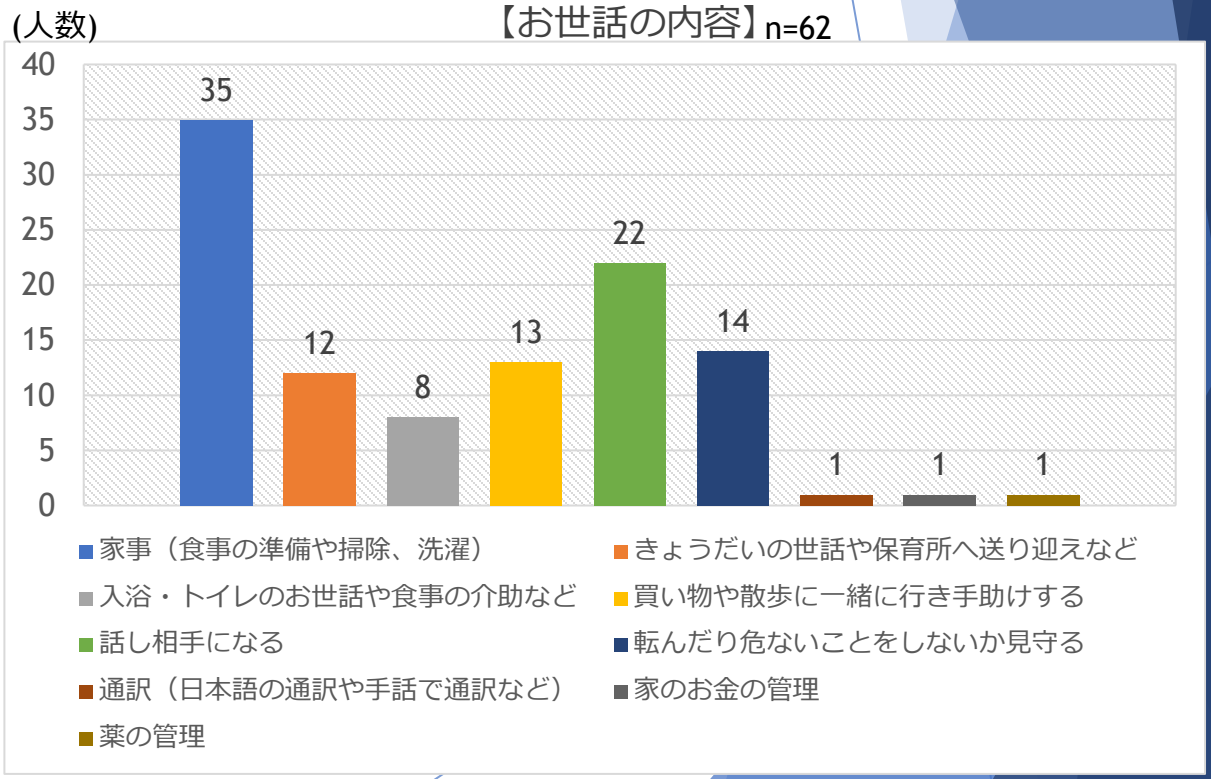
・６２名（約３%）の生徒がお世話をしている人が「いる」と回答。

・お世話を必要としている相手については「お世話の相手」の通り（複数回答可）。その他は親戚など選択肢にはない相手についての回答があった。

・お世話の内容については、家事（食事の準備や掃除、洗濯）を選択した回答が約56%と半数を超える結果となった（複数回答可）。



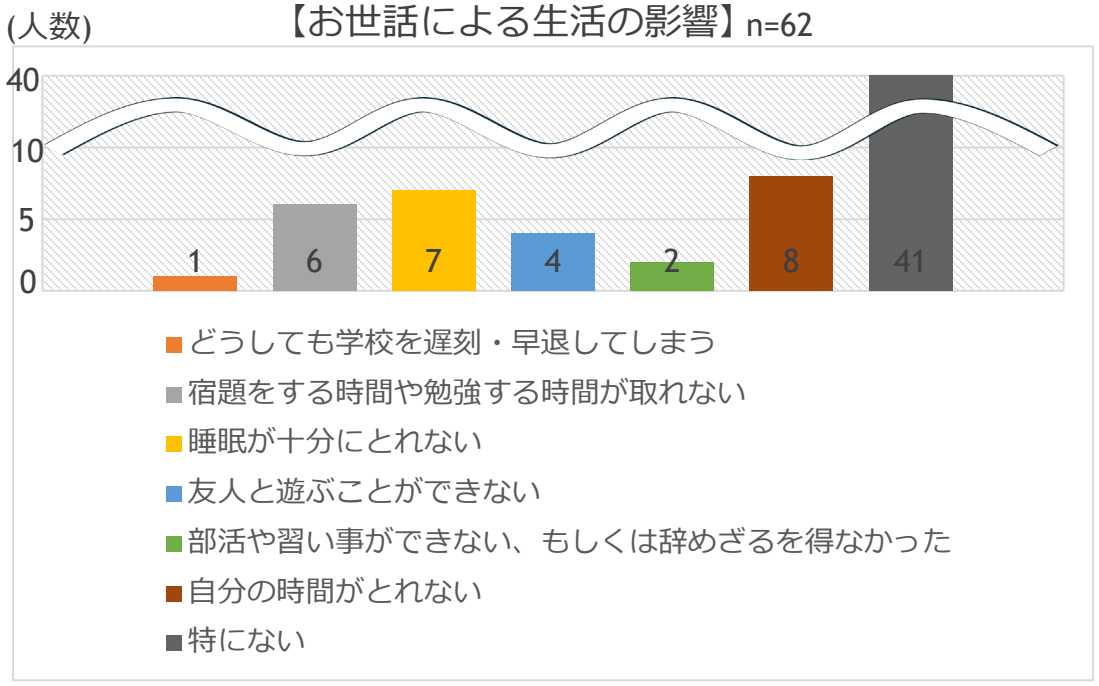


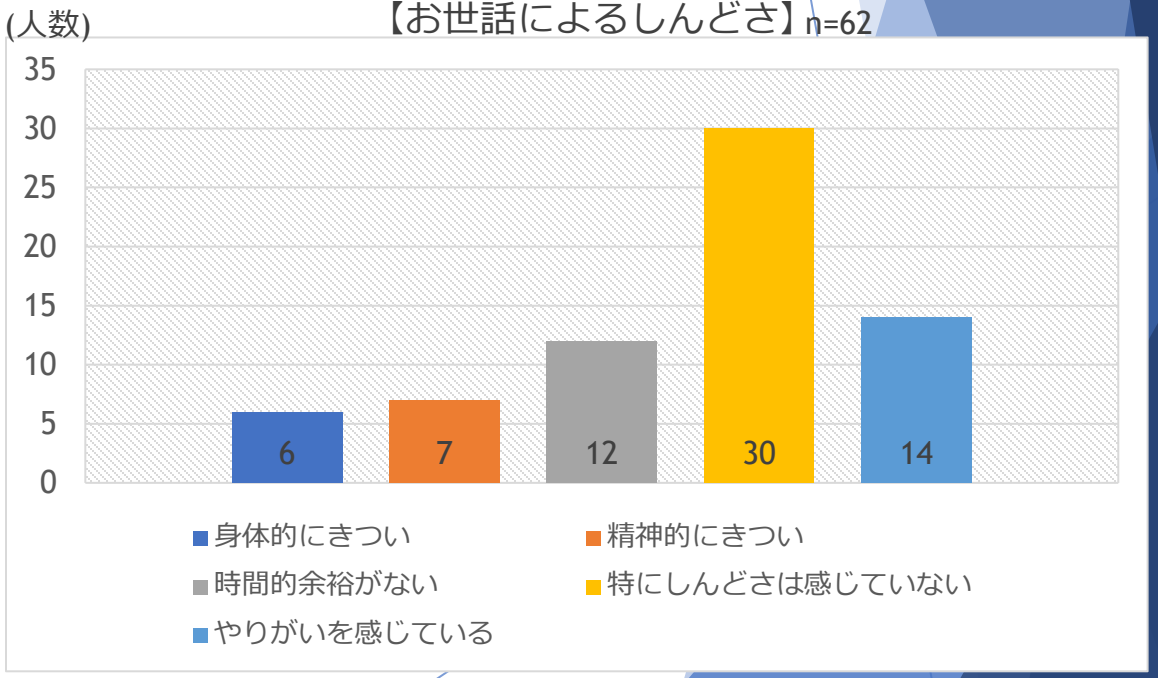


（２－２）お世話による影響

・お世話による生活の影響では、自分の時間、睡眠、勉強などの時間が取れないと回答する生徒が多い（複数選択可）。

・しんどさを感じている回答は少ないが、世話の習慣化によりきつさを感じてない可能性もあるため注意が必要（複数選択可）。





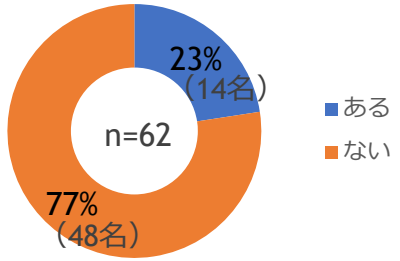
（２－３）相談歴や支援してほしいこと

・①②ともに2択で回答、③については複数選択可。

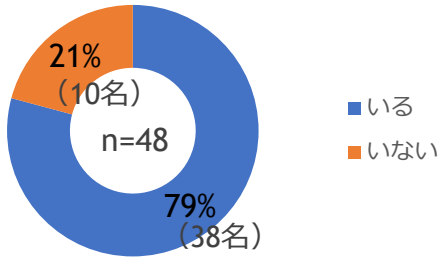
・相談したことがある生徒の主な相談先は、家族、友達、学校の先生が挙げられた。

・相談していない理由としては、「誰かに相談するほどの悩みではない」「相談しても状況が変わるとは思わない」が多くを占めている。

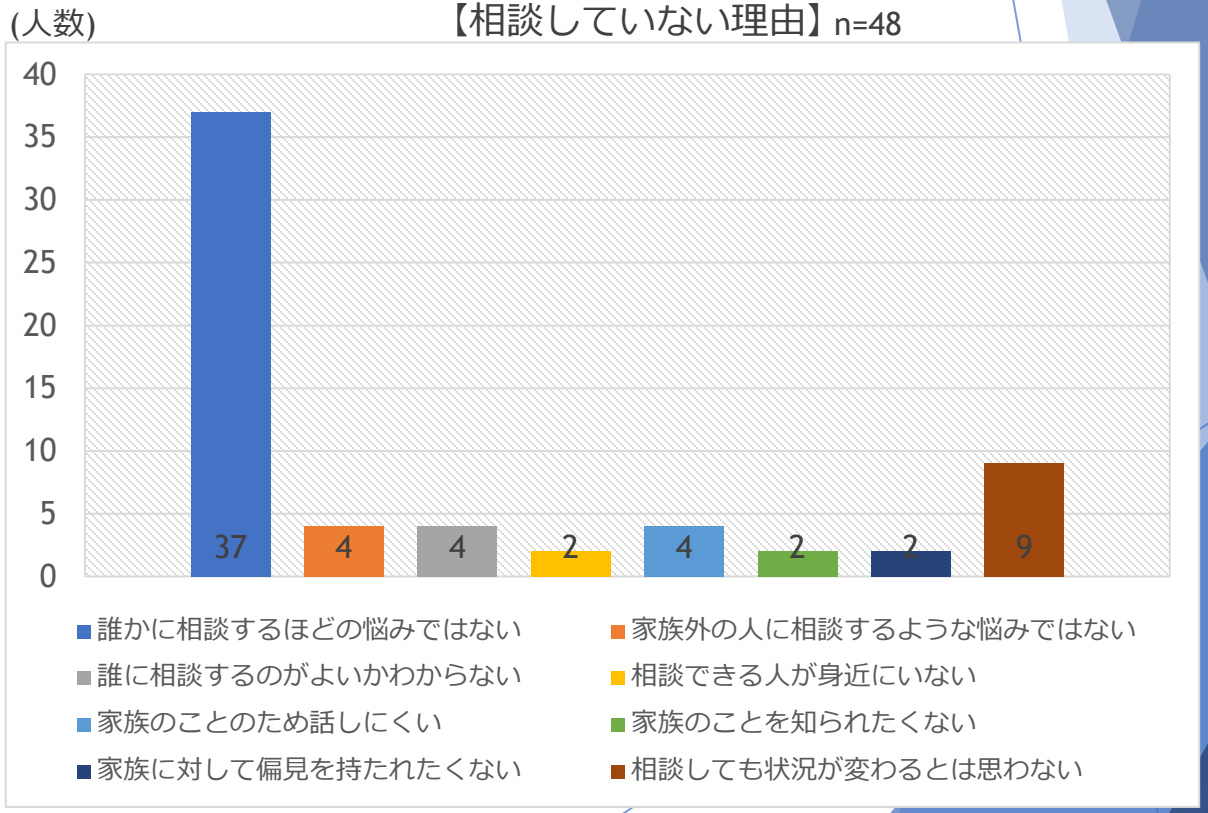
【①相談したことの有無】



【②相談できる大人について】

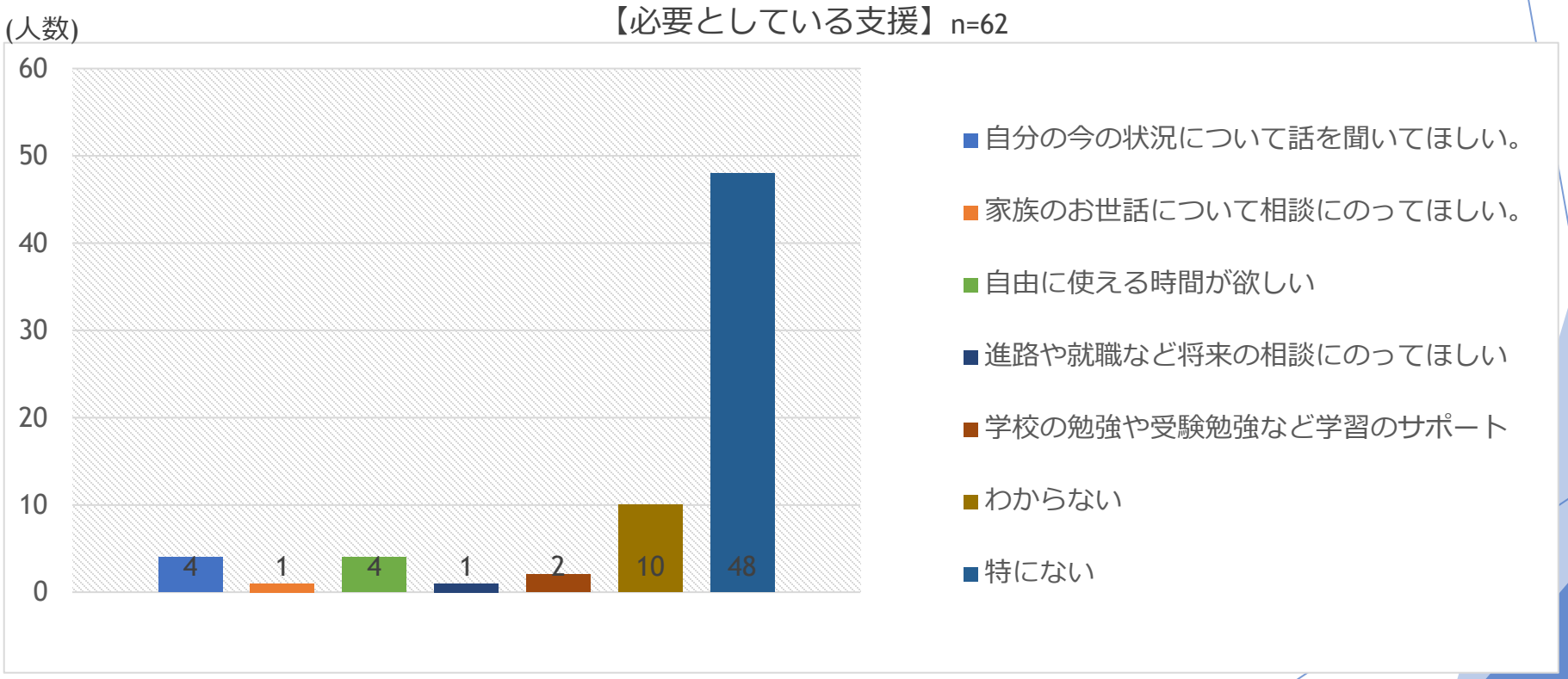


【相談していない理由】n=48



（２－３）相談歴や支援してほしいこと

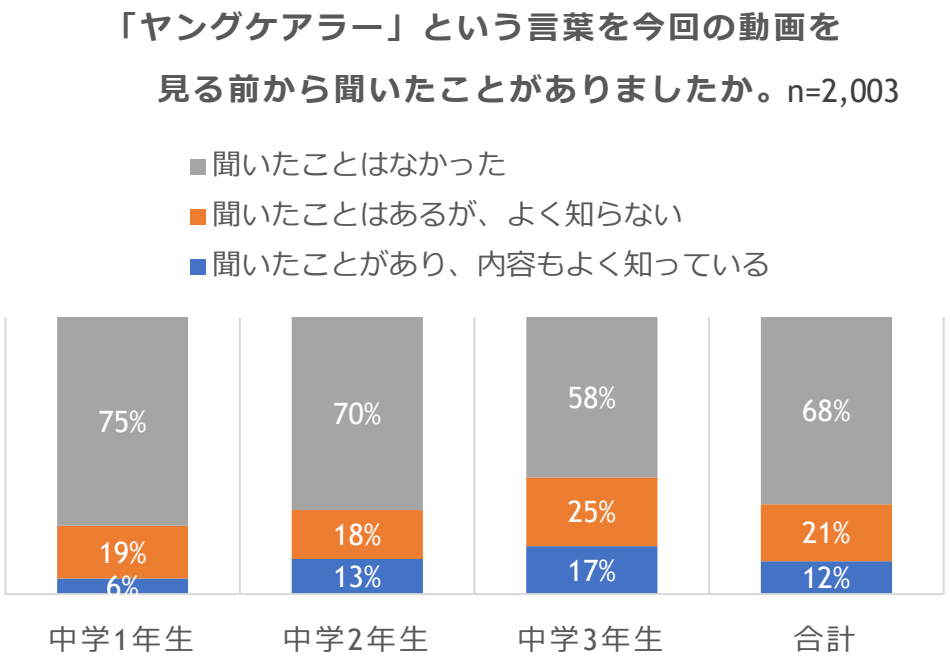
- 「特にない」「わからない」を除くと、「話を聞いてほしい」「自由に使える時間がほしい」の回答が多く、その他にも少数ではあるが相談にのってほしいや学習のサポートを求める回答もあった。



（２－４）ヤングケアラーの認知度

・アンケート回答者2,003人が3択で回答。

・内容まで理解している生徒は全体の約１２％。学年が上がるにつれ理解度は上がる傾向にあるが、３年生でも１７％と課題が残る結果となった。



（２－５）自由記述について

- 今回の調査では、自由記述方式で回答する問を設けた。以下抜粋。

●今回の動画はとても勉強になり良いと思いました。

●今回見た動画を見る機会を増やしたらいいと思う。解説動画が分かりやすかった。

●今回のアンケートはとても必要だった。定期的にアンケートを実施する。

●ヤングケアラーで悩んでいるひとがいたら「大丈夫？」「困っていることがあったら言ってね」などと声掛けをする。

●困っている子がいたり、誘いに断る子がいたら、理由を聞いてみたい。

●友達がヤングケアラーだったら無理に遊びに誘ったりせず、寄り添ってあげることが大切。

●周りが気付いて声をかけることが大切と思った。

●一人で抱え込まず、大人や先生に相談することが大切と思った。

●ヤングケアラーを知らなかったけど、このようなアンケートのおかげでその存在を知ることができた。

●パンフレットを作成したらいい。

●ヤングケアラーという言葉をもっと広めて知っている人を多くする。